

多様な価値観とリスク意識の構造分析

佐藤 慶一¹

¹ 東京大学助教 社会科学研究所（〒113-0034 東京都文京区本郷 7-3-1）
E-mail: keiichi-s@iss.u-tokyo.ac.jp

産業化社会の進展がもたらす負の側面として、リスク社会の到来が指摘されて久しい。また、近代化の進展に応じてもたらされた人間活動の自由度が、選択の自由に伴うリスク意識の高まりをもたらしている、との指摘も多い。自然災害、人為災害に加えて、社会経済的な生活上のリスクが重層的に絡み合い、我々の社会はリスクに満ちたものになっている。そのような中、我々はリスクをどのように捉えているのか？その社会意識の現況を捉えることも防災計画研究の一課題と言えよう。イングルハートらによって始められた World Value Survey（世界価値観調査）は、世界 20～30 数カ国で行われている大規模な国際比較調査データである。本研究では、WVS を用いて、リスクに関する意識の構造分析を試みる。

キーワード：リスク意識、世界価値観調査、共分散構造分析